

2025年6月23日

報道機関各位

いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド3号」による投資について
(B i o n i c M 株 式 会 社)

いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長 新里 真士）は、株式会社岩手銀行等と2023年6月に組成した「岩手新事業創造ファンド3号投資事業有限責任組合」から、パワード義足の開発・製造・販売を行う BionicM 株式会社（以下「BionicM」という、本社：東京都文京区、代表取締役：孫小軍）に投資を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

BionicM は、「全ての人々のモビリティにパワーをもたらす」をミッションに掲げ、モーターによる電動アシスト付き義足を提供する東京大学発ベンチャーです。

下肢切断者が使う従来の義足（大腿義足）は、骨と関節機能しか持たない受動式義足が一般的でしたが、BionicM は、それらに加えて新たに「筋肉」という機能を持つ義足を開発しました。

BionicM のパワード義足は、*健側にかかる身体的負担の軽減、膝折れ転倒防止、椅子からの立ち上がり負担軽減、歩容の改善など義足ユーザーにとって様々なメリットがあります。

また、世界最高峰のデザイン賞「Red Dot Design Award2020」にて最高賞を受賞するなど圧倒的なデザイン性も兼ね備え、義足をファッションの一部とする新たな価値の創出にも貢献しています。

「自分の足で歩く」という人間の根源的モビリティを支援する社会的意義の高い事業であり、岩手県出身者が共同創業者という繋がりから、今回投資を決定しました。

*健側（けんそく）：障害が無い側の身体

記

1. 投資決定先の概要

企 業 名	BionicM 株式会社
代 表 者	代表取締役 孫 小軍
本社所在地	東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ 203 号室
創 業 日	2018 年 12 月 21 日
事 業 内 容	パワード義足の開発・製造・販売
投資額・方法	非公表・株式取得

2. ファンドの概要

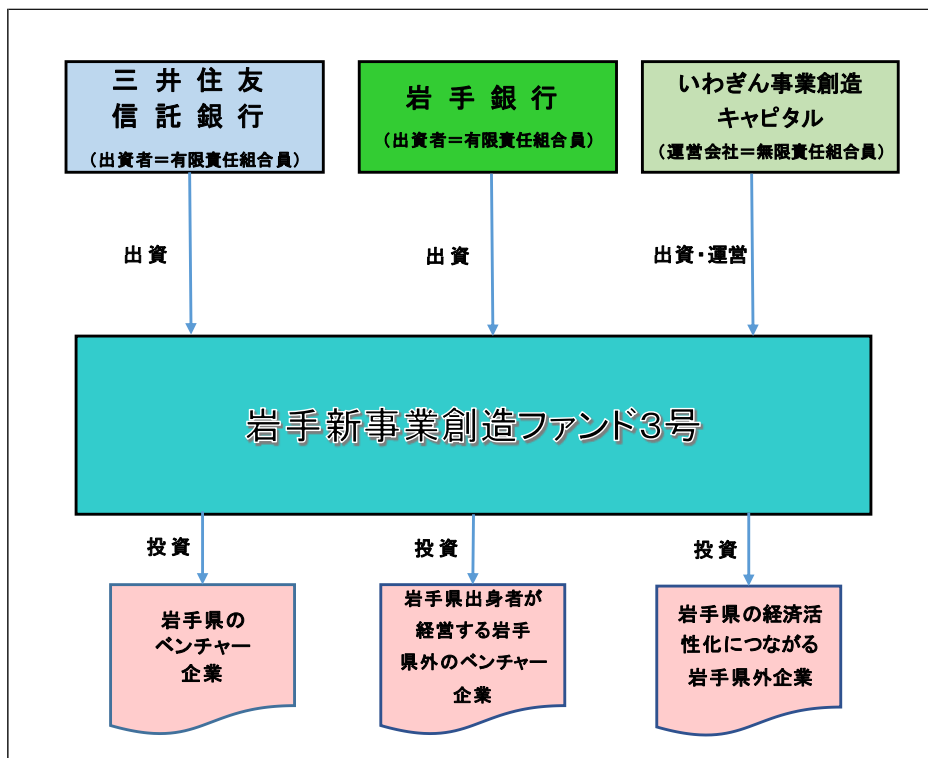
名 称	岩手新事業創造ファンド3号投資事業有限責任組合
設 立 日	2023年6月30日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 有限責任組合員：株式会社 岩手銀行 三井住友信託銀行 株式会社
期 間	投資期間5年、存続期間10年（ただし、必要があれば期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります）

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い又は事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- （１）岩手県のベンチャー企業
- （２）岩手県出身者が経営する岩手県外のベンチャー企業
- （３）岩手県の経済活性化につながる岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



<本件に関するお問合せ先>

投資部 吉田 TEL：019-621-1470